



令和6年度 各務原市小・中学校教育指導の基本理念

誇り・やさしさ・活力 のある児童生徒 ～ 一人一人が学ぶ喜びを実感 ～



市と地域が総力をあげて教育を充実

- ・ 各務原国際協会・産業活力部
- ・ 健康福祉部・青少年教育課
- ・ 文化財課・スポーツ課 等

たくましく生き抜く力の育成

各務原市小・中学校
教育の柱

安心して学べる教育環境の提供

各務原市小・中学校指導の重点施策

① 確かな学力・新しい学習スタイルの創造

- ◎ 教科の専門性を生かした指導と学習支援の推進
 - 小学校教科担任制の推進と中学校教科部会の充実
 - 積極的に KET とコミュニケーションを図る英語学習の推進
 - 夢づくり講師、サイエンスアシスタント、学習支援員の効果的な活用
- ◎ 主体的・対話的で深い学びを具現させる授業改善
 - 個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実
 - 教材の活用や発問、話し合い活動等による深い学びを生み出すための工夫
 - タブレットや ICT 支援員の効果的な活用



② 豊かな心と健やかな体の育成

- 心を育むボランティア活動の充実（自発性の向上と価値の自覚）
- 偏見や差別の解消を目指す人権教育の推進
- 健康と体力向上に向けた取組の工夫
- 歯と口の健康づくりや食育、小児生活習慣病予防対策の推進

③ 郷土を愛する心の育成

- ◎ 地域の特色を生かしたふるさと教育の推進
 - かかみがはら手帳の活用と「かかみがはら検定」への挑戦
 - 社会科副読本「ふるさとかかみがはら」の活用
 - 歴史、風土、文化財等のふるさと教材や地域人材の活用



① 児童生徒一人一人に寄り添う教育の推進

- ◎ 誰もが安心して過ごせる居場所づくりと自立への支援
- ◎ 特別な配慮を要する児童生徒への教育の充実と普及
 - 教育センター“すてっぷ”の相談活動や各種講座の活用
 - 不登校児童生徒等を支援する、各小中学校の“教育相談・学習活動室”、教育センター“すてっぷ”のカウンセリング、教育支援センター“さくら”・“あすなる教室”・学びの部屋“ココカラ”の活用
 - スクールソーシャルサポーターによるいじめ問題・不登校・虐待等への積極的かつ組織的対応
 - 日本語初期指導「Futuro 教室」、言語指導「うぐいす教室」の活用
 - 特別支援教育アシスタントの有効活用



② 中学校区コミュニティ・スクールと小中一貫教育の推進

- 小中9年間の成長を見通した学校運営協議会の実施
- 学校と地域の効果的な連携・協働のための工夫・改善
- 9年間を見通した願う子ども像を具現するための、学校間連携の一層の強化

③ 専門性と人間性ある教職員の育成

- 教育センター“すてっぷ”の「パワーアップ塾」、「トワイライト研修」、「出前講座」等の積極的活用による学び合う教師集団の育成
- オープン授業研修への積極的参加による学校間の学び合いの確立
- ICT 機器を活用した教育、特別支援教育等の研修の充実
- ゆとりある働き方と、教育の質の向上を図る学校経営の推進

